

The Service Club for the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan Tel 055-235-8543

国際会長 主題:私たちの未来は、今日より始まる

アジア地域会長主題:ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題:明日に向かって、今日動こう

あずさ部長主題:あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ!

甲府クラブ会長主題:楽しみながら広げよう、ワイズの心

Joan Wilson (カナダ)

Tung Ming Hsiao (台湾) 利根川 恵子(川越)

浅羽俊一郎(東京山手)

丹後 佳代

甲 府 ク ラ ブ 2017 年 5月 会報

●**今月の強調目標** E F / J E F

■今月のことば■

鈴木健司会員 選

「平和を実現する人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」

マタイによる福音書5章9節

巻 頭 言



助け合うワイズにするために

会長 丹後佳代

ゴールデンウィークも終わり、あっという間に5月に なってしまいました。

来年度の役員決めにはとても苦労しました。

その理由として、甲府ワイズは人数が多いため、みんなをまとめてチームワークを良くするのがとても大変だからだと思います。また、役員、委員長ばかりが、例会の準備や他クラブへの訪問などを行っているため「役員になると大変だから・・・」というのも大きな理由となっています。実際、私が会長もしていてもいろいろな行事や会議などが多く、とにかく大変という印象があります。そこで・・・

来年度はいろいろと変化させていきたいと思います。 来年度も私が会長を引き受けさせて頂きます。ですが、 今年度で、会長は終わりだと思っていたので、7月以降 の仕事が山ほどあり、私自身が役員会やその他委員会、 あずさ部会などに出られなくなる可能性があります。そ んな時は皆さんに代理をお願いするかもしれません。ま た、それぞれの委員会内でのコミュニケーションも良く し、委員長だけに負担が大きくなるようなことがないよ うに、改善していきたいと思います。

どうか皆さんご協力をお願いいたします。そして、楽しいワイズ活動になるようにしていきましょう。

5月 Happy Birthday

メ ン 金丸さぶろう(12日)

メネット秋山清美(11日)渡辺広子(徳之、21日)標 恭子(24日)大澤祥子(28日)

5月例会

日時: 2017 年 5 月 9 日(火) 会場: 談露館 担当: EMC委員会 司会: 廣瀬静男会員

プログラム

開会点鐘

丹後佳代会長

ワイズソング・ワイズの信条

会長挨拶

今月のことば

鈴木健司会員

ワイズディナー

台南クラブ (IBC) 記念会参加報告

会員卓話

名簿後半の全会員

*各会員3~4分で、仕事の話、ワイズの話などをしましょう。二か月で全会員にお願いします。

諸報告 (チャリティー・ラン他)

ハッピー・バースデー、アニバーサリー

YMCAの歌

閉会点鐘

丹後佳代会長

4月のデータ

会員数 38名

例会出席 21名

出席率 55%

ニコニコボックス 6,228 円 (累計 64,096 円)

5月 Wedding Anniversary

石川和弘 ♡ てる子(4日) 平原貞美 ♡ 弥寿子(8日)

武田信男 ♡ 道子(11日) 遠藤順彦 ♡ 充子(14日)

中島達人 ♡ 雅子(19日) 秋山仁博 ♡ 清美(26日)

4月例会報告

4月例会は4月11日(火)、ホテル談露館で開かれた。司会は中澤文雄会員。会長挨拶では、ピグマリオン効果、ゴーレム効果、プラシーボ効果についての説明があり、いつものミングル。そして平原会員の米寿の祝いにクラブから贈る、写真入れを兼ねたガラス製の祝い状が披露された。ワイズディナーの後、会員それぞれが、ワイズ入会のきっかけ、あるいはご自分のお仕事について語る「会員卓話」となった。

荒川会員 入会して10年が経った。現在54歳だが、かつて父親が甲府クラブのワイズ、母親がメネットで活動しており、幼少時にはクリスマス例会に参加したこともある。平原会員のご子息と私が同級生ということもあり、平原会員からのお誘いで入会した。子ども三人も「つぼみ」でお世話になったこともあり、YMCAに奉仕するつもりで活動している。

田中司郎会員 甲府クラブに40年も参加しており、会長も二度務めた。その2回目の会長をしたとき、毎月の例会をもっと参加したくなるものにしよう、ということで、この談露館さんに安く食事を提供して頂くことにした。これが私のクラブへの最大の貢献かもしれない。入会は甲府クラブの歌を作詞した秋山平さんに誘われた。甲府21クラブは会員も増やして元気に活動しているが、甲府クラブには歴史と伝統がある。実は最近、引退を考えたが、丹後会長に口説かれて思いとどまった。まだしばらく会員でいたい。

石川和弘会員 金生屋という、幟や旗を作って売る仕事をしている。カタログをみていただくとわかるが、主に 農産物のPRなどに使われるもので、全国の直売所など



にダイレクトメ ールを送ける。 は文を受ける。 以前「もも」の が県内でのである。 だんだんを国に たんだんなに にだいった。

武田会員 昨年は手術が二度、骨折もして、十分に活動ができず、申し訳なかった。昭和38年、山梨放送に入社し、いろいろな部署を渡り歩いたが、当時の番組制作はたいへんだった。16ミリの重いカメラを担いで撮影した。昭和52年には県立中央病院に入院し、その後もあちこちに病があり、平成9年からは腎不全で障害者に認定され、人工透析もしている。医療費がただ(透析以外も)、他にも特典があるのがありがたい。

田草川会員 ハイワイの活動以来、YMCAにお世話になっている。25年前、亡夫が甲府クラブの会長を務め

たこともあり、大澤先生に誘われて入会した。私は〈YMCA/甲府教会/英和〉の三角の中で生活しているようなもの。YWCAの会長を務めており、このほど孫が英和のこども園に入園出来てうれしい。



遠藤会員 私は視覚障害3級の障害者。家業の建築会社に入るため山梨に戻ってきたのを機に入会した。元知事の天野健さんが会長の時、たしか1975年で、ベトナム戦争が終結した年だったと記憶している。

渋江会員 理学療法士としてまだ働いている。自分もも う年だが、お年寄りの健康を保つための指導をしている。 ボーイスカウトのかかわりは長いが、ワイズメンとして の経験は浅い。

大澤会員 長い間YM CAのスタッフであり、いつから会員なのかあいまいなくらい。石原・荒川・石川博・丸茂各会員は親子ともにお付き合いしたことに



なる。甲府中学で賀川豊彦の講演を聞いて興味を持って、 ハイワイを作るなどの活動が原点。

石川博会員 父が甲府クラブの会員、クリスマス例会に参加したことや、家で使用済み切手を封筒からはがして東ねる作業を手伝ったこともある。そのことと、郷土史の分野で平原会員のお母様のお姉様(廣瀬千香女史)のことを調べていた縁もあって、平原会員から誘われて入会。本業は高校教師で、最近の大学入試に即応した教育を行っている。今年度山梨県から初めて東京大学に推薦で合格した生徒にも、論文やプレゼンの指導をした。

仙洞田会員 94年、遠藤さんに誘われて入会した。仕事以外のつながりが薄いと感じていたので、入会してよかった。凝り性であり、クラブ活動にもそれが反映していると思う。甲府ワイズには70年近い歴史があるが、時代に適応して変わって行くべきである。もちろん、変えてはいけない部分もあるが、何を変えたらよいのか、若い世代の人たちに期待したい。

その後、諸報告(田草川会員から、鈴木会員の入院のことなど)、ハッピー・バースデー等の後、閉会した。 来月は会員卓話の続編である。 (石川博)

4 月 役 員 会 報 告

▽4月25日(火) 18時30分~20時50分 山梨YMCA▽出席者 丹後・標・小倉・秋山・仙洞田・大澤・ピーター・マウントフォード・石川・荒川

【報告事項】

- ○4月例会報告 <1ページ、2ページ参照>
- ○チャリティー・ランについて・・C グループ担当が甲 府クラブ。会員全員で動く。5月例会で話をする。
- ○あずさ部評議会、東日本区大会の参加者を確認。台南クラブへは会長、小倉夫妻、渡辺徳之会員が訪問する。

【協議事項】

- ○5月例会について・・・会員増強委員会より案が提出 された。4月例会の続き、会員卓話後半を行う。チャ リティー・ランについて、連絡、働きかける。承認。
- ○6月例会ついて・・・役員会担当、ホテル談露館で。 東日本区大会報告、あずさ部評議会報告、チャリティー・ラン報告を行う。
- ○東日本区 CS 写真コンテストについて・・・「お正月を 遊ぼう」の写真の中から選んで応募する。 (標)
- ○その他 役員会終了後次期甲府クラブ役員について話し合いがあり、会長:丹後佳代、書記:ピーター・マウントフォード・標克明、会計:小倉恵一、監事:済本文雄・山崎善当、地域奉仕委員長:荒川洋一、国際交流委員長:丸茂正樹、同副委員長:大澤英二、ブリテン委員長:標克明、クラブサービス委員長:秋山仁博が決まりましたが、残りの役員はこの日決まりませんでした。(標)

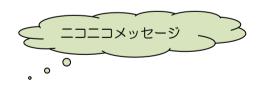
三クラブ合同メネット会報告

小倉香苗メネット

毎年輪番制で開催されている「三クラブ合同メネット会」が、今年は甲府クラブメネット会の担当で4月15日に行われました。春霞の中、東京八王子クラブ、甲府21クラブ、甲府クラブ(荒川・石塚・兎東・大澤・標・中島・山崎・小倉)メネット・ウィメン24名が集い、旧県庁の歴史ある建物を背景に記念写真を撮った後、同建物内の「山梨近代人物館」を見学しました。職員の案内や音声ガイドで山梨の経済・産業・教育・文化等に貢献された人物の生い立ちや業績に触れたり、重厚な旧知事室も見学して当時の分厚い木の扉等に歴史を感じたりしました。

お楽しみの懇親会は、甲府クラブの例会場でもある「ホテル談露館」で美味しい和食を味わいながら和やかに行われました。話の中から皆様が楽しみながらメンの活動を支えている様子が伺えて、私自身も非常に勇気づけられました。

お腹を満たした後は、散策がてらホテルの向かいにある甲府市役所の最上階展望ロビーで、甲府盆地や南アルプスに連なる山々を堪能してから、観光客に好評の『山梨ジュエリーミュジアム』を訪ねました。学芸員から昔は山梨の名産であった珍しい貴重な水晶を始め宝石の歴史や貴金属製品について説明を受けましたが、皆様傾聴されて好評でした。今回は、甲府駅近くにある公共施設巡りでしたが、初めて訪れたメネットも多く、地元甲府の観光資源を再発見できたメネット会でもありました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



田中司郎会員 久しぶりの出席です。よろしくお願いします。

荒川会員 出席第一を旨としよう。

遠藤会員 雨が降ったのでタクシーで来ました。例会が盛り上がると良いですね。 渡辺徳之会員 桜の満開の良き季節になりました。今夜は雨ですが、多くの会員の 話が聞けて楽しい例会でした。

大澤会員 皆さんの入会のことなど、とて も興味深く聞かせていただきました。ワイ ズの関係は"きずな"ですね。



闘病生活に想う

―ゆっくり生きる。ワイズとの绊―

平原貞美

時の流れに伴い、人は考え方や価値観、生活習慣まで 変わる。これはワイズの活動にも通ずるところがある。 ワイズ発祥の地、アメリカを見ると、支えられる側であ ったYMCAが拡大・発展を遂げ、ワイズは衰退気味に なっている。そして日本のワイズも自慢できる状態とは 言いがたい。東日本区設立当初から見ると、会員は減少、 クラブ拡大もままならず、活力は感じられない。陳腐化 した惰性的運営が一大不祥事を引き起こすことになった ことは、記憶に新しい。このままでは東日本区の行く末 が案じられるとの声がここかしこから聞こえて来た。そ うした世論を受けたこともあり、甲府クラブとして勇気 をもって改善に挑戦する決意から、渡辺理事を送り出し た。加えて仙洞田、小倉両会員の東日本区での支えもあ り、未来に向かってワイズの基礎作りに取り組んだ。こ れは甲府クラブから投じた一石であり、その波紋が広が りつつあることは甲府クラブの誇りである。

さて、「ワイズ農園」と、甲府駅北口のバラを管理する 「ラ・ロの会」は、地域活性化に大きく貢献しています。 この二つは、甲府独自の地域貢献事業ですが、甲府クラ ブの関心は薄く、寂しい思いがします。むしろ他クラブ からの激励が、済本ワイズはじめ当事者の救いとなって います。ワイズ農園とラ・ロの会を地域奉仕活動の1、 2とすれば、3として特筆すべき活動が、石巻市への山 高神代桜子桜の植樹です。東日本大震災復興の一環とし て丹後会長の肝いりの素晴らしい事業でした。地元ワイ ズを含む三十人以上の関係者が集まり植樹が挙行されま したが、主催者としての甲府クラブからの参加者が丹後 会長とピーターワイズの二人だけだったとは、どうした ことでしょう。日程が直前に決まったり、平日の日帰り という強行軍だったりということを差し引いても恥ずか しいことではないでしょうか。

数十年前には、甲府クラブ主催で多くの人々が参加す るCS事業を行いました。時代は変わりましたが、丹後 会長の主題「楽しみながら広げよう、ワイズの心」の下、

会員各自がワイズへの 理解と熱意を持って行 動しようではありませ んか。「絆」を深め、手 を取りあえば自然と素 晴らしいワイズの未来 が開かれるでしょう。



米寿の祝いの品を前に

たより

YMCA

5月27日(土)は山梨YMCAの 定期総会です。甲府、甲府21、富士 五湖の各ワイズメン、メネットの皆様 は全員総会構成員になります。朝10

時より、お昼までの開催となります。今回は2016年 度の事業報告、2017年度の事業方針・計画をご承認 いただくと同時に、YMCA会館前の道路拡幅に伴う将 来計画の進捗状況の報告、及び本年度立ち上げた発達障 がい児支援事業についてご理解を深めていただくための 講演も予定しています。また、永年継続会員の表彰式も 同時に行います。特に50年継続会員賞に甲府クラブの 渋江信俊会員が含まれるほか、25年継続には6名もの ワイズメンの該当者がいらっしゃいます。

山梨YMCAは今75周年となる2021年を大きな 分岐点とすべく、新しい時代に向かって大きく舵を切ろ うとしています。施設も事業内容も運営体制もリニュー アルを迫られています。今こそ皆様からのご支援、ご協 力を必要としています。是非とも総会にご出席いただき 情報を共有し、ご意見を賜り、皆様にとって有意義で価 値のあるYMCAに変革してまいりたいと考えます。

そして、総会の2週間後はいよいよチャリティーラン になります。今年も小瀬で、皆の心を一つにして、楽し い一日となるよう心よりお祈り申し上げます。(露木)

今後の予定

5月11日(木) チャリティー・ラン実行委員会

18:00~ 山梨YMCA

5月13日(土) あずさ部第3回 アトム評議会

11:00~ 東京YMCA山手コミュニティーセンター

5月23日(火) 5月役員会 18:30~ 山梨YMCA

6月3日(土)~4日 **東日本区大会** (川越)

チャリティー・ラン

6月10日(土) 小瀬スポーツ公園にて



20回という節目の「山梨チャリ ティー・ラン」が近づいてきまし た。当日スムーズに運営するため に、多くの会員の参加を求めます。 そして、何より多くの企業や賛同 者を募るためには、会員の皆さん の協力が必要です。お知り合いは もちろん、社会貢献に関心のある 企業や個人へのご訪問をお願い致 します(例会で詳細を案内します)。

6月13日(火) 6月例会 18:45~ 談露館